

## 会議記録

名称	廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和5年2月15日（水）10時00分から11時00分まで
開催場所	あきる野市役所 3階301会議室
出席者	委員 10名、事務局 3名
内容	<p><b>1. 開会</b></p> <p>（事務局）</p> <p>今回が最後の審議会になっております。一般廃棄物処理基本計画の最終案についてご確認をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。なお、最終案のご承認をいただいた後、市長へ答申を行う予定としておりますのでご承知おきいただければと思います。</p> <p><b>2. 挨拶</b></p> <p>（会長）</p> <p>皆様今日は早い時間からお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。これまで計2回様々なご意見をいただきまして、それを市で丁寧に精査をされて、基本計画の案を作成しております。前回もほぼほぼ形としては整っていたのですが、細かな点を皆様からご意見をいただいておりますので、本日最終の確認をさせていただければと思っております。</p> <p>近年、小学生から、小さい頃からSDGsについて学ぶ子どもたちが増えてきております。まだ、我々大人、比較的年齢層の高いところでは環境への配慮が不足しているところもあるのですが、今後時代が大きく変わってくる中で、今回策定される基本計画は5年間、さらに10年間程度の目標値を設定しておりますので、まさに今の子どもたちが</p>

大きくなる時代に適合した分かりやすい基本計画になっているのではないかと思います。

最終確認でございますが、是非細かな点も含めまして確認をしていただければと思いますのでどうぞよろしくお願ひいたします。また活発なご意見をよろしくお願ひいたします。ありがとうございます。本日はよろしくお願ひします。

### 3. 議事

#### (1) 一般廃棄物処理基本計画（案）について

(事務局)

それでは早速「3. 議事」に入りたいと思います。進行につきましては規定に基づきまして、宮脇会長よろしくお願ひいたします。

(会長)

それでは早速次第に沿って進めさせていただければと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

次第「3. 議事」から参りたいと思います。一番目、「(1)一般廃棄物処理基本計画（案）について」という内容でございます。事務局より説明をお願ひいたします。

(事務局)

それでは着座にてご説明をさせていただきます。まず初めに、1月16日審議会以降に進めたことについて説明をさせていただきます。本計画の策定にあたり、市民の皆さんから広く意見を募集するために、1月15日から2月6日までパブリックコメントを行いました。なお、パブリックコメントに関しては、特に市民等からご意見はありません

でしたが、文言整理や構成市町村等の意見により、修正した箇所がございますので、ここでご説明をさせていただきます。

【資料 1-1】 あきる野市一般廃棄物処理基本計画(案)修正箇所一覧

【資料 1-2】 あきる野市一般廃棄物処理基本計画（案）本編

(会長)

ありがとうございます。基本的には前回皆様方から会議中に頂いたご意見以降、パブリックコメントをしていただいたわけですが、特に市民の方からは先ほどご紹介があったようにご意見等は無かったということで、様々な自治体でも大体基本計画を作られるようですが、あまりご意見が届くということは基本的にはなく、それだけ皆さんの生活で一般的になっているので、特段見て違和感を覚えるところはないという計画になっているということもございますし、若干全くないと寂しいところも皆様方はあるかと思うのですが、それなりに市民の方は目を通されていると思いますので、違和感がない良い計画になっていると受け止めていただいて良いのではないかと感じている次第です。

つい直近も多摩地域の他の自治体で少しお手伝いする機会がございましたが、こちらも非常に小さなところについて1件コメントがあったということで、特段その計画の大筋に影響を与えるような内容では全くなかったということも経験しておりますので、そういう意味でいうと比較的一般的ではあるかと思えます。

ただいまご紹介を頂いたのですが、修正点等についてまず何か質問、ご意見等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

今ご紹介いただいたように、まさに言葉とか、SDGsのマークは結構評価が色々分かれるところで、どっちをつけるかというところで、事務局でも丁寧に考えて、やはり少し不足しているものについては追記をしていただく、特に水関係のところであったり、最後にご紹介があ

りましたけれども修正していただいたところがあったと感じております。

それから細かな表の対応の数字の記載の間違いといったところの修正が行われたということでした。

修正点についてはよろしいでしょうか。

(委員全員)

意見・質問等なし。

(会長)

それでは全体ですけれども、基本計画について何回も見ていただいているので、特に大きな問題は無いと考えているところですが、細かなところでも、これだけページがありますので、気が付いた部分があれば細かな微修正も可能ですので、もし何かあればお伺いしたいと考えていますけれどもいかがでしょうか。

(委員)

意見・質問等なし。

(会長)

では、まず案として、この最終的な基本計画を認めていただくという方向で、ご意見なければ決めたいと思いますけれども、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

(委員全員)

異議なし。

(会長)

ありがとうございます。

最後にご意見や、市のこういう計画というのはできたら終わりではなくてこれから実際に施行していくことになりますので、皆様のご意見を、最後に少し時間が余っていれば、市へということでお伺いしようと思っています。では、基本計画（案）は妥当ということでお認めいただいたということにさせていただきます。ありがとうございます。

## (2) 答申書（案）について

【資料 2】 あきる野市一般廃棄物処理基本計画について（答申）

(会長)

これで審議会としての役目は終わるということになるのですが、先ほど申しあげましたように若干時間がございますので、これから計画が実際に運用されていく上で、この計画案を作っていた皆様方からの感想でも結構です。それからこんなことをした方が良いのではないかということを含めて、お一方ずつ最後に挨拶ではないですが、ご意見いただければと思いますので、よろしくお願ひします。

(委員)

色々ごみに普段から携わっているので、非常に環境についてはこれからより一層考えないといけない時代にもなっていると思います。趣味でよく海に釣りに行くのですが、海に行くと本当に汚れて

います。色々なものがあり、気が付いたときにはごみを拾ったりしているのですが、やはり上流から流れてきているごみ等もたくさん、プラスチックのごみ等があると思うので、東京の上流にあるあきる野からこういったこともしっかり考えて環境に取り組んでいかなければいけないと日々感じる次第でございます。今回こういう計画に携われたこともひとつ勉強になりましたし、これからも周りの人にも伝えていって、もっと市民全員が環境に対して考えていかなければいけないということを浸透させなければいけないと深く感じました。会議に出て大した意見はできなかったのですが、ありがとうございました。

(委員)

この会議でほとんど意見できなかったのですが、ごみに関してはほとんど素人という形なのですが、まず少し思ったことは、ごみの軽減の会議に対して資料が多すぎると思いました。もしできたらタブレットか何かにして、これも終わった後にごみになってしまうだろうということがあるので、是非その辺りを配慮してもらって、この会議が先に立つような形にしてもらえればと思っております。

販売店から少し言わせていただくと、市民の方に対してごみ袋の種類をどんどん増やしていただくのはたぶんありがたいことなのですが、在庫を抱える販売店としては、売れるのは大きいものと小さいもので間のはあまり売れないので、年数が経ってしまうとごみになってしまうと思うので、是非その辺りは市民の声だけではなく販売店の声も聞いていただきたいと思っております。

あともう一点、この大変素晴らしい基本計画なのですが、たぶん一般の市民の人はなかなか伝わりづらいのではというのがあるので、もう少し簡単なものも出せたら良いのではと思っております。

(委員)

西秋川衛生組合で施設の運営をしている立場ですが、この会議に参加させていただいて、市民代表の方や事業者代表の皆さんがすごく熱意をもって色々と考えていただいていると改めて感じました。施設を

運営している立場としまして、今後またプラスチックの分別等色々と問題が出てくるのですが、また皆様のご意見をお聞かせいただきながら、また構成市町村のご意見等お聞かせいただきながら適切に運営していければと思っております。今後ともよろしく申し上げます。

(委員)

3回にわたりまして会議ありがとうございました。また答申を今日させていただくということで答申いただきましてありがとうございます。

ごみに関しましてご案内の通り行政のみならず当然事業者であったり市民の皆さんであったり販売店の皆さんであったり、様々なご協力のもとにごみ行政というのは成り立っているのだと感じております。

先週も雪が降りまして、早朝から雪で、雪の中を収集していただくという、大変な思いをしてもらっているところでございます。市民の方からもこんな日に本当にごみ収集が来るのかというような問合せ等を頂くのですが、安心してそのまま出しておいてくださいと、そのようなメッセージを伝えているところでございます。

そうした中、今回の計画ではプラごみについて、あきる野市はこれまでと同様に燃やせるごみとして扱うという結論とさせていただきました。この結論というのは東京都26市で唯一あきる野市だけに今後になってしまうという状況でございますけれども、やはりCO<sub>2</sub>が増えてしまうとか、それからなかなかプラごみが実際にリサイクルというレールに乗るのかといった様々な問題があるということを検討した結果でございますので、その辺りは市民の皆様にも丁寧に説明していきたいと感じております。

また会議で市民の皆様への周知が課題だというご意見を頂いております。昔だったら媒体として新聞だったりテレビ、ラジオ、回覧板等そのくらいでしたが、今は情報が取りやすくなってインターネットであったり、スマートフォンであったり、SNSであったり、そういつ

たもので取れるものですから、皆さん逆に情報を取らないというような、そういった習慣ができてしまっているというところもありますので、その辺り我々も色々と考えるのですが、またご意見をいただければそういったご意見も参考にしながら、より良い行政になるように努めて参りたいと思います。これまでありがとうございました。

(委員)

色々とお世話になりました。素人が色々な意見を言ってしまって場違いな意見を言ってしまったかもしれません。申し訳ありませんでした。でも、ここに参加させていただいて大変勉強になりました。ごみに関することも色々な視点があるということを経験しました。

主婦や一般の人はごみを気にしている人はしているかもしれませんが、あまりごみを減らそうという意識が無いかと思うので、啓発をやはりやっていただければと思います。それこそ小学生は勉強していただいているみたいですが、一番困るのが高齢者で、分別が面倒だとか、その辺に捨ててしまうとか、そういうことが目立つので、高齢者に対する啓発等も考えていただければありがたいです。あきる野市をあげて、例えば、ごみ減量週間のようなものをつくってごみの減らし方のコンテストのようなことをやって、皆で考えていこうというキャンペーンがあれば良いと素人考えですが思いました。ありがとうございました。

(委員)

横田基地でごみを燃やしている立場と市民の立場から色々意見、生意気な意見を出させていただきました。ありがとうございました。すごくしっかりしたチャレンジングな計画ができあがったと思うのですが、これからが大事かと思っています。

30 ページの EM 菌生ごみ処理容器をお借りしていて、実際に家庭の生ごみを処理しています。だいたい燃やせるごみに出す容積が減りましたし、重さも随分減ってすごく有効だと思うのですが、できた堆肥を



うちの庭で埋めるには、猫の額ほどの畑しかないものですから、そこを63ページに「先進的な生ごみ等の資源化方法を調査し」と書かれています。先進的でなくても、畑を借りて農作物を作りたいと思っていますが、市でも音頭を取っていただいて、市民とEM菌生ごみ処理容器でできた堆肥を使えるような仕組みを作っていただけると、もっと数が158基から1,000、2,000となるような仕組みを作っていただけるとありがたいと思いました。どうもありがとうございます。

(委員)

委員になりましたけれども1回、2回は欠席させていただいて本当に恐縮しております。資料は送っていただきまして拝見させていただきましたけれども、確かに非常に長々と綴られておりまして非常に読むのは大変なところがありました。計画書は形式的なところもあるでしょうからそれは良いと思います。ただ一般市民に分かりやすいような簡単な取りまとめた方針のようなものがあれば良いかと思えます。

自治会の回覧(行政配布)で各資料(チラシ)等を配布しますが、なかなか皆さんただ回すだけだったり、ごみになったりするケースがあるので、その辺りは良く精査していただいて回覧等のことを考慮していただければと思います。

直接、市とは関係ないですが、やはり製品を作る側に対しても、ごみになりやすいもの、プラスチック等ですぐに壊れてしまうものが結構現実的に多いので、それも市から東京都や国に対して意見を言ってくれば、小さな力が国を動かすことになると思いますので、ご配慮いただければと思います。ありがとうございました。

(委員)

印象深かったのは、第1回目で処理場を見学し最終処分場も見せていただいて、初めてだったので、まず綺麗なことに驚きました。中では綺麗すぎて見学者に分かりづらくなっている等、色々な貴重なお話

を聞かせていただきましてすごく勉強になりました。大変ありがたかったです。

基本計画なのですが、これはこれで素晴らしいものだと思うのですが、基本計画というのは色々なところから出されていますけれども、やはり一般市民の人がこれを全部読むことはまず有り得ないことだというのが正直なところだと思います。私たち一般市民が知りたいのは、私は何をすれば良いのかということではないかと思います。だから、1ページより前に、一般市民は何をすべき、してください、次は事業主の方は何をしてください、行政は何をしてください、観光に来られた方は何をしてくださいというのが1ページずつついていると良いと思います。その裏付け資料がこの計画であると思いますので、この計画書だけでは頭から読まないとすべて分からないような仕組みになっていると思います。そういったところをしていただけると、大変一般市民に分かりやすいと思いました。

(副会長)

副会長という立場につかせていただきまして、3回の会議を経て、今日この後、市長に答申という形になるかと思っています。本当に皆さん活発なご意見をありがとうございました。

また私も仕事柄ごみに携わっておりますが、やはりごみというのは絶対に生活していく上で、出さないで生活するというのはまず不可能なことだと思います。私が子どもの頃は、家で燃やせるものは燃やして、燃やせないものについては、土地がある人は畑に埋めたり、残飯は犬に食べてもらったり等、色々な形での処理をしてきたと思うのですが、近年ではそういう焼却は禁止という形になっておりますので、やはりごみとして出てくることが多くなります。ごみといっても多種多様なので、それをうまく分別すればごみではなく資源として、日本全国的にも、世界的にもそういう形で進んでおりますが、やはり最終的にはごみ袋に入れて収集に出さなければならないという状況のものが多々あると思います。そういった中で、どこかの県では一切ごみ収集が無く、すべてリサイクルセンターに皆さん持ち込んで何十種類

という分別のもとに置いてくるといったことで、焼却しないというところもあります。それはそれで稀なケースとっております。そこまでいくにはやはりそれなりの規模、小規模の人口のところなら可能ですけれども、8万人を超えている市では焼却施設が当然必要になります。ところが私たちのところでは焼却施設とは言わずに熱回収施設ということで、ごみが燃料で発電していると捉えた西秋川衛生組合がありますので、今これだけ電力が高騰している中で、最初の頃にもそのような話をさせていただきましたが、やはり燃料が自然と集まってくるということですので、全国的に発電所という考え方をとっていけば、電力不足解消にもなっていると思います。そういう視点で捉えると、先進的な施設がこの地区にあるとっております。この基本計画の取りまとめ、事務局は大変な労力だったと思います。皆様方から一般市民に伝わりづらいという話がありましたが、廃棄物減量等推進員の会長もいらっしゃいますが、「へらすぞう」が本当に市民向けに分かりやすいイラスト入りの発行物を出しておりますので、あれが活発に情報提供として市民に回るのが一番良い手だと前々から思っております。そういうものを活用しながら、地域の廃棄物の問題を今後どうしていくのだろうということを考えながら、その時その時の時代に応じて変わってきますので、うまく流れに乗らざるを得ないと思いますので、そういったことで事務局は大変だと思いますが、ごみ処理の先進地として進んでいただければと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

(会長)

ありがとうございます。皆様ご意見またご感想含めて大変ありがとうございました。様々なご意見を頂けたと思います。非常に貴重な意見ばかりであったかと思えます。キーワードも今の環境、特に廃棄物に関わるころのすべてが今のご意見の中に出ていたように思いますし、大きな世界的な規模で見ますと、まさに海ごみの話というのは大規模でかなり問題になっている、それからプラスチックは色々と捉え方はあって、今回はあきる野市では焼却で燃料、エネルギー、結局は最後におっしゃっていただいたように発電という意味でこれは非

常に時代にマッチした、最適化されたような状態になっておりますし、一方海に向け流れてしまうごみ、これはまたそういう意味で使う、使わないという以前に散乱ごみの問題という形で、簡単に言うとポイ捨ての話から始まってくる自然環境にごみが影響を与えている問題の一つでございます。

いくつか出ていたのは、雪の中でも収集できるというところは世界では非常に珍しいところでございます、環境、特に生活環境の保全に関してすごく力を入れているのが日本でありますので、そういうところがきちんとなされている市であるということも先ほどのご意見からもわかったと思います。

市民への周知については複数のご意見を頂いております。計画は行政がこれをきちんと進めていくという上で大事なものでございますので、計画書の本体は市としてどうするのかということ、しっかりとどのように市民の方をお願いするのか、事業者をお願いするのか、各担当される主体の方にきちんとやるために市の方が見守るといいうことが一番の大事なところなので、若干理由等分かりにくいところがあるかもしれないので、ご意見にあったように、市民に向けた別途分かりやすい解説を伝えていただければと思います。もうすでにいくつか直近でご説明いただきましたけれども、あれもこれもできますというのも大事ですけれども、ごみの組成等もきちんと確認した上で計画を立てられていますので、まずは計画に則って、例えば、紙の分別の話や、生ごみ関係はちょうど先ほど意見が出ていましたけれども、生ごみを減らすと良いことも多くて、水分が減るので熱回収施設にとってもやはり良いことなのですよね。そういう意味で生ごみの堆肥化や資源化でうまく生ごみが抜けてくると熱回収の発電量が上がって効率も上がるということもあるかと思います。すべてバランスで、全部できるかということそんなことはないので、協力いただけるところから市民の方に協力いただくのが良いと思います。非常に分かりやすい点は何人もの方から出ていましたが、事業系の廃棄物も含めて出していただくと良いのではと思います。

私も聞き漏らしたところもあるかもしれませんが、非常に有益なコメントを頂いているかと思います。市民向けのキャンペーンやコンテ

スト、ごみ減量週間等もありました。先ほど事務局からもお話がありましたように、いくつかご意見の中で色々な周知の方法がありますが、なかなか行き届かない、伝わらないというのがありますが、市民一体となつてごみを減らす期間、その期間だけ減らせば良いわけではないですが、そういうきっかけになる良いご提案だと思いますので、是非啓発につながるようになると良いと思います。やはり人間はどうしてもイベント的なものがあるとそういうのがあると意識されますが、経常的にごみを減らさなければいけないと曖昧にずっと思っているもなんとなく忘れていってしまうということがありますから、先ほどのご意見のように何かきっかけ作りがあると良いと思いました。

私はだいぶ色々皆様のご意見を聞きながら勉強させていただきました。今日は3回目ですけれども、まだまだ勉強不足のところもあって今後少しずつ深めていきたいと思った次第でございます。本当に皆様方3回分大変ありがとうございました。

それでは、大体意見を頂けたかと思しますので、これをもって終了の方向にということでございます。今回の内容は令和4年10月18日に市長より諮問されてございました「一般廃棄物処理基本計画について」の内容についての議事を終了することといたしたいと思ひます。大変ご協力ありがとうございました。

今後の審議会の開催は既に予定はないということでございます。市民より諮問がまたございましたらこの会議を招集するということもでございますので、その際はどうぞよろしくお願ひいたします。以上を持ちまして「3. 議事」が終了いたしましたので、進行を事務局にお返しいたします。どうもありがとうございました。

(事務局)

会長どうもありがとうございました。また皆様からも貴重なご意見を頂き本当にありがとうございました。出来るところを精査して可能な範囲で対応できればと考えています。

#### 4. 今後のスケジュール

(事務局)

引き続き、次第に戻りまして、「4. 今後のスケジュール」なのですが、先ほども話しましたが、ただいまご承認いただきましたので、本日は市長が不在なので副市長になりますが、この後、会長、副会長から答申をしていただきたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

その後、3月までに計画を内部で決定させていただきまして、3月議会の全員協議会で報告をさせていただく予定になります。

また、計画書は色々と周知等のご意見がありましたが、市のホームページ等での公表の他、図書館等に配布を予定しております。作っても見てもらえないというお話がありましたが、要点をまとめた概要版は作成する予定でおります。その概要版も併せてホームページ等で公表させていただく予定としております。きちんと製本したものにつきましてもまた改めて皆様にもお送りしたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

#### 5. その他

全体を通して何かご質問等ありますか。

(委員全員)

意見・質問等なし。

#### 6. 閉会

以上